

つとぶきだい 公 民 館 報

優しく思いやり 明るく楽しい町 寿台

令和7年3月1日現在の寿台
 総世帯数 1,286 世帯
 総人口 2,527 人
 男 1,173 人
 女 1,354 人
 松本市寿台公民館
 〒399-0021
 松本市寿豊丘649-1
 TEL. (0263)58-6561
 FAX. (0263)86-7964

今年度を振り返って、各町会の活動、

●一丁目 岡 義正

一丁目町会では、百歳体操を続けて今年度で五年目に入りました。始めた当初より、人数は少なくなりましたが、それでも長く続けることが大切だと思います。また秋には、カレーライスの食事を会合しました。食事会後のお楽しみ会も大変有意義でした。皆さんのめったに見られない無邪気な笑顔を見ることができました。これからも続けていききたいと思います。



●二丁目 古屋 千恵

令和6年度の二丁目町会では、役員の半数が新たに変わったところからのスタートでした。町会長と副町会長そして会計部長が変わり、役員の平均年齢がぐっと低くなりました。



●三丁目 宮下 茂

球技大会から始まり、夏祭りに今年度は宵祭りもありましたね。体育館で行った体育祭や防災訓練、今年度もいろいろな行事をこなしました。今までの二丁目よりフットワークの軽い町会へと変貌した年だと感じました。来年度も継続とチャレンジの一年になるよう、進めていきたいと思っています。

●四丁目 浅田 淑子

町会への関心が薄れつつある今日この頃ですが、町会役員、組長、各部員の皆さんの協力により一年間の活動ができました。夏祭りの水御輿については、まず担ぎ手の募集からでしたが最低限の人員確保にやっとの思いでした。健康いきいき体操、お茶会、敬老祝賀会などについても、出席者の顔ぶれは決まってきましたが、多数の皆さんに参加していただきました。

まのご協力とご助力のおかげと深く感謝しております。

四丁目は、長寿会、青年会、育成会の三本柱の活動と、個々の役員の活動で支えられています。

今年度は、犬飼公民館長の発案で軽スポーツの「ボッチャ」を町会の皆さんで楽しみました。十一月に寿台エコプラザ（旧児童館）へ20名ほどの町会の皆さんが集合し、スポーツ協会の降旗役員の指導の下、元気に「ボッチャ」を楽しみました。新しいスポーツだったので頭も使いながらで、認知症予防になったと思います。良い一日でした。



●五丁目 鳥羽 雅代

今年度一年、ひとつひとつの行事をなんとか行うことができました。しかし、年々子どもは少なくなり、高齢化していき出席者が少なくなっています。



しまい寂しく思います。このまま行事をなくすことはできません。これから先、不安は残りますが、唯一町民の皆さまと交流ができるのが夏祭り、三九郎その他の行事です。だからこれからも大切に楽しくやっていききたいと思っています。



●東町会 黒河内 猛夫

町会長を任せられたもの何から何まで知らないことばかりで、都度前町会長のご助言をいただき、役員・組長のご協力のもと、町会員の皆さまのご支援を受けながら、一年を終えようとしています。会員の皆さまもそれぞれに歳を重ねられ、諸行事への参加は減少気味ではありますが、頼みとなる地域内の繋がりのためにも、工夫しながら町会活動を進めていく必要があると感じます。今後皆さまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。



●八丁目 江藤 弘子

寿台の公営住宅再整備が決まり、住民の減少が著しく、町会活動がなかなか厳しい一年でした。そのような中ではありましたが、年に2回の交流会、夏期の週1回の涼み処、クリスマスお茶会など、開くことができました。町会の皆さんのおかげで交流を深める場になりました。

●九丁目 竹内 良太郎

昨年は、災害対応の重要性を改めて実感させられる一年でした。元旦に発生した能登半島地震や9月の豪雨災害では多くの方が被災され、避難生活を余儀なくされました。

8月に、南海トラフ地震臨時情報が初めて発表されるなど危機管理の重要性和平時からの備えの徹底を改めて認識させられました。

編集後記

館報編集委員

●松本 佳代子(二丁目)

一丁目は、高齢の世帯が多く行事への参加も困難ではありますが、「いきいき百歳体操」や、町会内の「花植え」、そして、ボランティアの方々の協力により、町内全員を対象とした「食事会」も行われました。参加できない方には家に届けて喜んでいただくことができました。

最近は転居される世帯も増えていますが、これからも継続していけたらと思います。

町内公民館長会会長

●古屋 千恵(二丁目)

今年度もたくさんの方の行事に携わってきました。中でも、公民館主催で行った「もちつき会」が印象に残っています。昨年度まで中止にしていた唯一の行事で、今年度は大勢の方の手を借りて実現することができました。若い方から年配の方までが協力して子どもたちのために動いて下さいました。もちつき以外の行事でも感じるのが「二丁目の一体感」です。先輩方が今まで築き上げてこられた大切なものを受け継いでいこうと思います。

●中島 孝子(三丁目)

今年度も編集後記を書く時期になりました。

一年間早いですね。「夏まつり」「文化祭」など無事に終わりほっとしました。

なかなか自分から何かをすることは難しいですが、少しでも協力できることがあるといいなと思っています。

ありがとうございました。

●犬飼 俱子(四丁目)

昨年四月より、公民館長として活動してまいりまして、まず、緑地帯の花壇に、花を植え、町会の皆さんの憩いの場所といたしました。

十月の文化祭には、公民館長として、おやきの販売と、児童の皆さんのための「ハロウィン」のお面作りのお手伝いをして、大好評に終わりました。

十一月には、四丁目公民館の主催で、寿台エコプラザに於いて「ポッチャ」大会を開き、和気あいあいの下に、楽しく一日を過ごしました。

参加者も多く、無理のないスポーツなので、老いも若きも楽しめてよかったです。

館報編集委員長

●鳥羽 雅代(五丁目)

公民館長になり、あつというまに今年度で4年になりました。一年間の流れが分かるようにはなってきたかなとは思っています。しかし、食事会をおこなっても出席人数が少なく、もっと多数の方に出てきてもらうにはどうしたらいいのか、これからの課題となります。

もっと公民館が町民の皆様の身近な場所になれるように努力していかなければと思います。

●橋詰 真由美(東町会)

マレットは同好会中心で行っていますが、誰でも参加できるので育成会と協力し、子ども達も一緒に、又町会皆で大会ができればと思いました。

初めて公民館長をやらせていただき、他町会との情報交換により活動内容がわかる一年となりました。

一年間ありがとうございました。

館報全市版編集委員

●江藤 弘子(八丁目)

今年度の公民館研究集会で、地域防災の分科会に参加しました。事例やグループワークを通じて思ったのは、日頃の住民同士のコミュニ

ケーションや関わりが、いざというときの大きな力になるということです。八丁目公民館が町内の皆さんを繋ぐ場であってほしいと願っています。

一年間ありがとうございました。

●田中 春美(九丁目)

町内公民館長になって2年が経ちました。今年度も無事終わり、やっと肩の荷が下りた気持ちがあります。

仕事をもちながらのため、文化祭以外の行事にはあまり参加できなかったのが心残りです。

来年度も楽しい行事がたくさん行われることを期待しています。

ありがとうございました。

